



射水市立大門小学校 学校だより



三輪の結

大門っ子

第14号

令和5年12月12日

待ち遠しいな！入学の日



11月21日(火)、青く空が澄み切った心地よき日に、来年度入学する子供の保護者を対象とした入学説明会を行いました。

開会の挨拶で、学校はどんなところかを三つ話しました。

一つ目は、「勉強するところ」です。勉強すれば賢くなり、いろいろなことが分かって楽しくなります。二つ目は「社会の規範を学ぶところ」です。決まりを守り、協力することができれば、みんなから愛されます。三つめは「健康な体を作る場所」です。元気があれば何でもできます。そして、生涯にわたって健康で幸せな人生を送れます。小学校ではこの三つを「知・徳・体」と表し、「かしこく・やさしく・たくましい子供の育成」を目指し、教職員は一丸となって取り組んでいることを伝えました。



最後に私から「保護者の皆様、どうか頑張っている先生たちのことを理解し、協力して、一緒に大切なお子様を育てていきましょう」とお願いしました。



説明会では、「小学校生活のスタートにあたり」「学校で使うもの」「健康で安全な学校生活をおくるために」「大門っ子のやくそく」「教育相談と通級指導教室について」等について、それぞれの担当者より話をしました。

この日のために5年生の子供たちは、園児たちに喜んでもらうために様々な企画を立てました。説明会を行っているときに、5年生が1年生教室に園児たちを招待しました。そして、フルーツバスケットやペットボトルボーリング、折り紙などで一緒に楽しく活動しました。

新しい出会いの4月が待ち遠しいです。



先生も学んでいます！書道研修会



学びは子供たちだけではなくありません。11月13日（月）に山岸朋子先生をお招きして書写（入門期の毛筆）の指導法の研修会を行いました。

始めに、山岸先生から、「初めての毛筆授業」を行うときの注意点を聞きました。

- ① 服装についての配慮…黒っぽい服、汚れてもよい服、エプロンなどを着用する。
- ② 道具について…名前を覚えさせ、正しい置き方や並べ方を教える。
- ③ 書くときの姿勢…背筋はまっすぐ。ひじを横向きに突き出す。
- ④ 教科書の用語を使って指導…始筆、終筆、おれ、はね、はらいなどの筆使い。
- ⑤ 後片付けの仕方…小筆は洗わせない、筆はラップに巻いて片付けさせる。等

そして、実際に「木」という文字を半紙に書きました。先生からは、「トン・ストーン・ピタ」などの擬音語を使い、筆圧に注意して書くように指導していただきました。最後に先生の書初めの師範を見せていただき、充実した研修となりました。これからの子供たちへの指導に生かしていきたいです。



一文字に心を込めて！

12月に入り、書初の練習が始まっています。1・2年生は教室で、硬筆に取り組んでいます。3年生以上は毛筆の練習でズックを脱ぎ、墨池や下敷きを配置するなど準備だけでも大がかりですが、子供たちは悪戦苦闘しながらも頑張っています。学校ではランチルームを利用しゆったりと練習できるようにしています。どの学級の子供たちも真剣に取り組んでいました。冬休みには家でもしっかりと練習に取り組んで欲しいです。

1月9日（火）の校内書初大会がとても楽しみです。



サケの卵を育てます！

3年生は、11月16日（木）、庄川養魚場を見学し、鮭の雄と雌を見分ける様子や人工授精の様子を見せてもらいました。

12月5日（火）には、養魚場から鮭の受精卵をいただき、孵化に挑戦しています。

子供たちは、自分のペットボトルに3個ずつの卵を入れ、大切に棚に置き、これから観察していきます。卵が孵化し4～5cmに成長したら、庄川に放流する予定です。うまく育ててほしいです。



（校長 阿尾昌樹）